

## 第2回 檜尾小学校の再編に向けた黒瀬谷地区のあり方協議会 議事概要

開催日：令和4年9月28日（水）

開催時間：19時～19時40分

開催場所：黒瀬谷交流センター

出席者：宮田会長、江本副会長、村杉副会長、山岸委員、岩脇委員、沖野委員、  
吉田委員、松田委員、杉山委員、平井監事、江本顧問

事務局：教育委員会事務局次長 古西 達也  
学校再編推進課長 山口 雅之  
学校再編推進課長代理 高岡 太郎  
学校再編推進課計画係主査 春田 圭介  
学校再編推進課計画係主任 村石 篤彦

### 〈開会〉

【司会】 第2回檜尾小学校の再編に向けた黒瀬谷地区のあり方協議会を開催する。  
本日は、委員全員が出席している。  
(会長 挨拶)

### 〈前回振り返り〉

【会長】 前回会合で、檜尾小学校は統合するとの決議をした。協議会だよりを全戸配布して決議内容を案内したが、事務局に何か意見は来ているか。

【学校再編推進課長】 市教育委員会及び黒瀬谷地区センターを含め、市に対して意見はいただいている。

【会長】 委員へは何か意見があったか。  
(委員への意見なし)

【会長】 檜尾小学校は統合するというのを地区住民が理解したと考えていきたい。前回欠席された、前自治振興会長の江本顧問に意見を伺う。

【委員】 (檜尾校区の児童数減少は) どうもならないと (以前に別の場で) 述べたつもりである。皆さんが統合の方向に (決議) したのは断腸の思いで、致し方ないと思っている。

今後、どのように計画すれば子どもたちが気兼ねなく、問題なく過ごせる

かが、本当に心配なことだと思う。通学の苦勞、特に最近は動物が出ていることも含め、しっかり対応してもらえれば大丈夫と思っている。統合には大賛成というよりも致し方ないという気持ちである。

**【会長】** 前回の意見、本日の江本顧問の意見を受け、改めて、檜尾小学校を統合することとする。

《議題進行》

**【会長】** 本日はどの小学校と統合するかについて決めてまいりたい。八尾地域の小学校の再編計画について、いま一度、事務局より説明する。

《事務局説明》

**【学校再編推進課長】** (市立小・中学校再編計画(八尾地域)について説明)

《意見交換》

**【会長】** 今の説明について、質問はあるか。

(質問なし)

**【会長】** 最終統合は何年先になるかまだはっきりしないとのことなので、最終統合の話は今はないものと考えてもらいたい。

江本副会長から順に、委員各位から意見を伺う。

**【委員】** 八尾小学校で統合と考えているが、最近八尾小学校(付近)で熊が出るとのことで、杉原小学校のほうが安全ではないかとも思う。

ただ、一番良いのは八尾小学校と思っている。

**【委員】** 10年、20年後には八尾(地域の小学校)は全部1つになる方向性に恐らくなると思うが、今の八尾小学校と杉原小学校の規模から、檜尾小学校に現在通っている子どもたちがそのまま八尾小学校へ行くのが一番良いと思う。

**【委員】** 八尾小学校のほうが良いと思う。途中からよりも初めからのほうが子どものために良いだろうと、現在既に(檜尾小学校区の一部の)小学生が八尾小学校や杉原小学校へ通っており、親が送迎している。

**【委員】** 登下校のことや、放課後や休日に友達と遊ぶことを考えると、杉原小学校より八尾小学校のほうが近くていいのではないか。逆に杉原小学校に

するとなると、おわらは檜尾小学校と八尾小学校も繋がりがああるのに、何で八尾小学校じゃないのかともなりかねず、杉原小学校にする理由が見当たらないと思う。

例年、檜尾小学校の運動会は保育園と合同で行っていたが、今年は（合同では）できず、とても寂しい運動会になってしまう。すり合わせなどがあり最短で令和6年（開校）は仕方ないとは思いますが、早く統合を形づけ、両校での交流の場として一緒に運動会ができたらと考えており、少しでも早い決定をお願いしたい。

**【委員】** 杉原小学校には歩いては行けないのではないかと。集団登校は教育として重要だと思う。八尾小学校へ歩いて行っている子どもも半数ぐらいいると思うし、車を使わず歩くのは健康のためにも大事なのでは。

**【委員】** 八尾小学校もとてもいい子どもが多く、私とも一緒に放課後遊んでくれたり、知らない子でも挨拶をしてくれたりする。今、檜尾小学校にいる子どもたちは面識がないが、自宅の前を歩いて帰る（檜尾小学校区の）中学生も本当にいい子で、この子たちとならお互い仲よくやっていけると思うので、八尾小学校（と統合）で大丈夫だと思う。

**【委員】** 私のところは小学生がいないので、皆さん方、保護者の方々がいいと言われるのなら、八尾小学校がいいと思う。

**【委員】** 地域的には八尾小学校がベストかと思う。やはり少しでも早く一緒になってほしいという気持ちであり、合同で行事をしていくような方向性もあると思う。

**【委員】** 以前は、子どもたちが育った環境を考えると、農村部の学校と合併すればいいかとも思ったが、通学距離や、既に八尾小学校に通っている子どもがいることを考えると、今は八尾小学校との統合が一番いいのではないかと思う。

バスで杉原小学校に行ってはどうか（という考えもあるが）、すでに事情があって校区外の小学校へ通っている児童もいるので、杉原小学校へ通う児童がいても良いと思う。

**【委員】** 八尾町の山手の、同じ（ような）環境の児童が多い八尾小学校が一番良いのではないかと。他の地区が平成17年に一歩先に八尾小学校へ統合し、一山間地（黒瀬谷地区）が大変頑張っている（という現状がある）が、山

間地の地区が一緒になれば、色々なことを要望しやすくもなると思う。また恐らく現在、檜尾小学校区から杉原小学校へ通っているのは少数で、それ以外（の校区外通学）は八尾小学校ということなので、（統合によって）ようやくまとまりがつくような気がする。私も八尾小学校へ行くことには大賛成である。

【会長】 時期はともかくとして、統合の相手先は八尾小学校がいいという意見だったと思う。熊などについては、子どもたちが傷つかないように行政のほうできちんと対処してもらおうこととし、本協議会として、檜尾小学校の統合先は八尾小学校とすると意見をまとめてよいか。

（異議なし）

【会長】 本協議会として、檜尾小学校の統合先は八尾小学校とすると決定する。

#### 《事務局説明》

【会長】 次のSTEPである統合検討協議会について事務局より説明してほしい。

【学校再編推進課長】 （統合検討協議会について説明）

#### 《質疑応答》

【会長】 今の説明について、質問はあるか。

（質問なし）

【会長】 統合の時期、場所、スクールバスの3つのポイントがあった。統合の時期やスクールバスについては、きちんと議論していく必要があると思う。事務局は、STEP2の学校統合検討協議会委員の両地区合計人数は、20人、30人ではなく、10人程度と考えているか。

【学校再編推進課長】 おっしゃる通りである。

【会長】 児童数の多少は関係なく、黒瀬谷地区と同じ人数の委員を、八尾小学校区から選出してほしいと要望するのがよいと思う。

黒瀬谷地区の統合検討委員会の委員数は5人程度ということになるが、立候補者は挙手を願う。

（挙手なし）

【会長】 立候補がないようなので、私から指名する。私と、副会長2名、PTA会長の岩脇委員、黒瀬谷児童クラブの沖野委員の5名を検討協議会の委

員としたい。異議はあるか。

(「異議なし」の声あり)

【会長】 黒瀬谷地区からは、私、江本副会長、村杉副会長、岩脇委員、沖野委員の5名とし、八尾小学校区も5名程度で(選出してほしい)と事務局から案内する。

(古西次長挨拶)

【会長】 その他意見等があるか。

(意見なし)

【会長】 最後に事務局から連絡事項等はあるか。

《閉会》

【司会】 八尾校区との統合検討協議会の立ち上げは、11月頃に行う見込みである。第3回の本協議会は、令和5年1月頃に本日と同じ会場での開催を見込んでいる。後日改めて詳細を案内する。  
以上をもって、第2回檜尾小学校の再編に向けた黒瀬谷地区のあり方協議会を終了する。

— 了 —